

海外安全対策情報

【2024年4月～6月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについ
て、以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好と言われていますが、あらゆる犯罪が日常的に発生して
おり、時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。

当地での犯罪の態様としては、殺人等の凶悪事件や窃盗事件をはじめ、痴漢や盗撮
等の性犯罪や違法薬物犯罪のほか、特に詐欺被害が多発しており、微信や支付宝等の
電子決済機能を悪用した電信詐欺が後を絶たない状況にあります。

また、当地では飲酒運転に対する取締りが徹底されており、自分が飲酒後運転しな
いことはもちろん、飲酒者が運転する車両にも同乗してはいけませんし、飲酒者に自
己所有の車両を運転させないように気をつけなければなりません。さらに、売春など
の性的サービスも禁止されており、買春側も取締りの対象になります。

2. 防犯対策

当地では、過去に邦人がスリや置き引き等の盗難被害に遭う事案や、夜間盛り場な
どでトラブルに巻き込まれる事案が発生しています。よって、次のような点に留意し
ながら、犯罪に巻き込まれることのないように注意してください。

- (1) 外出時は周囲をよく観察し、異変を察知した場合はすぐにその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に華美な服装や目立つ行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や、夜間暗くて人通りの少ない場所の通行をなるべく避ける。
- (4) 子供を一人で外出させない、外出時に子供から目を離さない。
- (5) 見知らぬ相手からの勧誘、要求には安易に応じない。
- (6) 違法薬物の受取や使用は、どんな理由があっても絶対にしない。
- (7) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理に細心の注意を払う。
また、(特に酔った後など)日本語で大きな声を交わしながら歩かない。

3. 事件・事故報道

(1) 凶悪・粗暴事件関連

ア キャンパス内での殺人事件(済南市)

4月7日午後6時頃、済南市長清区の山東交通学院長清湖キャンパス内におい
て殺人事件が発生。1人が死亡し、容疑者は公安機関に逮捕された。事件の詳細
は更に捜査中としている。

イ トラブルに起因した集団暴行(威海市)

4月24日、威海市公安局経済技術開発区分局は、被害者から集団暴行被害の通
報を受理した。警察の捜査によると、容疑者曲某、李某は、被害者とのトラブル

を理由に、容疑者高某、張某などの人物を集め、地下駐車場において被害者劉某に対して暴行を加え、さらに同所に居合わせた被害者劉の知人である楊某に対しても理由なく暴行を加えていたことが判明した。

警察はすべての容疑者を検挙し、法律に基づいて刑事措置及び行政拘留処罰を科した。

(2) 窃盗事件関連

ア 駐車車両内から現金等を窃取（濰坊市）

濰坊昌邑市公安局は4月7日午前7時頃、車両の窓ガラスが破壊され同車内から現金等総額6000元が盗まれていたとの通報を受けた。警察は通報を受けて7時間以内に姜容疑者を特定、検挙し、刑事拘留した。

イ 侵入窃盗犯

(ア) 滕州市

滕州市公安局刑事大隊は5月1日、管轄内において自宅から金のアクセサリなどが盗まれたとの空き巣被害を認知した。捜査の結果、被疑者は4月28日午後10時頃、帽子及びマスクを着用した上、顔が映し出されないよう防犯カメラのケーブルを引き抜き、被害者宅へ侵入していることが判明した。警察は窃盗の前科を有する王某を被疑者として特定し、5月9日、棗莊市において検挙した。

(イ) 棗莊市

棗莊市中公安局光明派出所は6月15日、自宅に置いてあった現金6500元が盗まれたとの通報を受けた。捜査の結果、警察は李某を被疑者として特定し、同日、済南市で検挙及び被害現金を押収した。李容疑者は窃盗の前科があり、執行猶予判決中であったが、仕事をしておらず、お金に困ったため、民家に侵入して現金を盗んだ旨供述した。

ウ 電動自転車の連続盗難（青島市）

青島市市北公安局阜新路派出所は、5月10日、被害者からの通報により電動自転車の窃盗被害を認知した。被疑者は9日午後7時頃、ファーストフード店前に3500円で新しく購入した電動自転車を駐輪し、充電していたが、翌朝同自転車が盗難されていることに気が付いた。新路派出所は、防犯カメラの解析を行ったところ、不審者がファーストフード店前に現れ、周囲の状況を警戒しながら、充電器を素早く抜き取り、盗んだ電動自転車で立ち去った状況を確認した。同派出所は、段某を被疑者と特定し、検挙、刑事拘留した。被疑者は、盗んだ電動自転車は400円で売却し、その他の電動自転車窃盗に関する余罪を供述した。

エ バイク盗難（青島市）

5月11日朝、青島市濱海公安局浜西分局刑事大隊は、管轄内において団地の地下に止めていたバイクが盗まれているとの通報を受けた。警察は、監視カメラを解析したところ、3日前の早朝に容疑者はバイクを盗んだのち、トラック業者を呼びバイクを運んでいることが判明した。トラック運転手と連絡したところ、容疑者の連絡先とバイクの発送地の割り出しに成功し、さらに現在、盗品バイクが周辺のバイク修理店へ預けられていることを突き止めた。容疑者がバイク修理店へ現れたところ、警察は王容疑者を検挙し、刑事措置を行った。

オ 布団の窃盗（青島市）

6月、青島市城陽区の団地付近において、住民が干していた布団、シーツの盗難事件が連続発生した。防犯カメラには不審な男性が布団、シーツをビニール袋に詰めていた状況が録画されていた。警察は、不審者の身元を割り出し、同月下旬に陳容疑者を窃盗罪で現行犯逮捕した。陳容疑者は、5月に青島に来て、無職無収入で布団を持参したまま仕事を探すことが不便であることから布団を複数回盗んだ旨供述した。

（3）詐欺事件関連

ア ロマンズ詐欺事件（青島市）

容疑者の男性は、一人で複数の登場人物を演じ、被害女性から6万余元を騙し取る詐欺事件を行っていた。容疑者は、被害者と知り合い交際に発展したのちに、消息不明となり、その後、SNSにおいて容疑者の知人役を演じたことや、自身は逮捕され看守所にいと嘘をついて連絡を取り続けた。被害者は信じて、容疑者に一年間で合計6万余元を振り込んだ。青島市市南公安分局は当詐欺事件を捜査し、容疑者趙某を逮捕した。

イ オレオレ詐欺事件（東営市）

濱海公安局濱南分局は、オレオレ詐欺事件2件を摘発し、容疑者1人を検挙した。詐欺グループは、高齢者を標的として孫を語り、相手を信用させて金銭を騙し取る手口で犯行を行っていた。事件の詳細について、4月16日、被害者は「孫」を名乗る人物から、ケンカによる公安機関の調停によって5万円の医療費を賠償する必要があると言われ、後に2万円を見知らぬ男性に手渡した。後日、孫を名乗る人物から再度追加で保釈金が必要との連絡を受け、不安に感じた被害者は、自ら孫に電話したところ、騙されていたことに気づき、警察に通報した。警察は防犯カメラ等から容疑者を特定し、詐欺グループの犯人として予容疑者を逮捕した。

（4）薬物・性犯罪関連

ア インターネットで精神薬の販売（徳州市）

夏津県公安局は、規則違反精神薬の密売事件の摘発により、容疑者2人を検挙、現場で規制違反精神薬500錠余りを押収した。4月、夏津県公安局刑事大隊麻薬取締グループは、国家規則違反に該当する精神薬についてインターネットを利用して全国的に販売している人物を発見し、検挙した。警察によると韓容疑者は、海外から精神薬を仕入れ、高容疑者は、外国で精神薬を購入し、国内に持ち帰ってから販売していることが分かった。

イ 違法ポスティング取締り（青島市）

青島市公安局は、詐欺広告及びわいせつ広告など110件余りの通報を認知し、違法広告11件及び容疑者14人を検挙（行政拘留9人、刑事拘留4人、罰金1人）、違法チラシ30,000枚余り、印刷設備機器3台を押収したと発表した。

- 青島市城陽区、膠州市においてチラシ8,000枚余りを配布したわいせつ物流布罪で容疑者を逮捕
- 青島市即墨区、膠州市新城区においてチラシ5,000枚以上を配布したわいせつ

海外安全対策情報

物流布罪で容疑者を逮捕

- 青島市李滄区においてチラシ 30,000 枚余りを配布したわいせつ物流布罪で容疑者を逮捕

(5) 交通・事故関連

ア 交通違反の取締り（青島市）

青島交通警察は、6月以降、飲酒運転 1700 件、過労運転 200 件、定員外乗車違反 60 件、中型トラックの過積載 430 件、無免許運転 300 件を摘発したと発表した。

- 6月3日午前7時頃、交通警察青平高速大隊は、流亭料金所入口において、店員9人の小型バスに16人乗り込んでいる定員外乗車違反を認めた。運転手は罰金 200 元、運転免許証の9ポイント減点が科された。
- 6月15日午後8時頃、交通警察崂山大隊が王沙道路で検問を行い、飲酒運転の容疑者を検挙。
- 6月18日午後3時頃、交通警察李滄大隊は、重慶中路において検問を行い、酔っ払い運転及び無免許運転の容疑者を検挙。
- 6月18日午後10時頃、交通警察城陽大隊は、不審車両を認め、停止させたところ、飲酒運転が判明し、容疑者を検挙。
- 6月23日午前3時頃、交通警察市北大隊は寧夏路において夜間検問を行い、飲酒運転の容疑者を検挙。運転免許証の12ポイント減点、運転免許証6か月の停止及び罰金 1000 元を科した。

(6) その他

ア インターネットでデマ情報を流し処罰（青島市）

6月、某高校の陳氏がSNSにおいて「大学センター試験の代行」に関するデマ情報を流し、社会的に大きな反響を与えた。治安管理处罰法に基づき、青島市公安局市南分局は陳氏のデマ情報について指導教育を行った。

イ 銀行口座の貸し出し（烟台市）

只楚派出所は5月30日、銀行口座を違法に貸し出した嫌疑がある李容疑者を検挙したと発表。李容疑者は銀行口座の貸し出しが違法であることを知りながら、自己が利益を得ることを目的として、銀行口座に紐づけた携帯電話を他人に譲渡し、3000 元の利益を得た。李容疑者は行政拘留 7 日及び罰金 3000 元が科された。

4. 治安対策等報道

(1) 各種統計

ア 山東省政府の発表

山東省政府は5月13日、2023年における山東省公安機関の活動について各種経済犯罪事件 1.2 万件余りを立件、容疑者 1.8 万人余りを検挙、経済損失数百億元を取り戻したと発表した。

- マネーロンダリング事件に関して 288 件を立件、容疑者 231 人を検挙。
- 銀行カード犯罪について 1184 件を立件、犯罪グループ 83 件、闇金 65 件、ネット賭博及び電信詐欺 86 件を摘発。

海外安全対策情報

- 税金関連事件について 2841 件を立件し、容疑者 3427 人を検挙。
- 悪質金融債務事件について 321 件、容疑者 346 人を検挙し、不良債権 29.82 億円を回収。
- 企業関連経済犯罪事件について 5397 件を立件し、容疑者 6994 人を検挙、経済損失 13.55 億元の被害を回復。
- 警察の企業相談窓口 589 ヶ所を設置。
- マルチ販売、高齢者詐欺事件について、1490 件を立件し、容疑者 2585 人を検挙。
- 「狐狩り作戦」は開始から 10 年が経過し、山東省公安は赤色指名手配 100 人リストの 2 人を含む逃亡犯 370 人余りを逮捕し、数億元の犯罪資金を回収。

イ 中国警察の発表

昨年以來、中国公安はミャンマー当局と連携を強化し、累計 4.8 万人の中国籍容疑者の引渡しを受けた。今年 4 月、中国警察とミャンマー警察はミャンマー北部のムセ地区において合同電信詐欺取締活動を行い、容疑者 807 人を検挙したと発表した。そのうち、ミャンマー国籍 455 人、中国籍 352 人であり、中国籍詐欺容疑者の中には、ボス、リーダー、幹部 21 人、指名手配容疑者 51 人が在籍しており、犯行現場から、パソコン、携帯電話、詐欺マニュアル一式などを押収した。

(2) 各種対策

ア ネット上のデマを取締まり（青島市）

公安局はネット上でのデマ撲滅特別活動を展開しており、4 月 19 日、青島市公安局及び黄島公安分局は連携して、10 ヶ月の捜査に渡り、情報ネットワーク不正利用事件を摘発し、容疑者 110 人余り、フォロワー獲得作業所 10 箇所余り、犯行設備 2400 台余りを押収したと発表した。

イ “国家安全機関の行政法執行手続規定” 及び “国家安全機関の刑事事件処理手続規定” の施行（全国）

4 月 26 日、国家安全部は、「国家安全機関の行政法執行手続規定」と「国家安全機関の刑事事件処理手続規定」を公布し、7 月 1 日から施行。国家安全部責任者は、「各級国家安全機関は、二つの規定を実行し、公正文明な法の執行を堅持し、積極的に社会的監督を受け入れ、すべての案件が法律、国民及び歴史の検証に耐えうるようにする。」と表明した。